

第 24 回研修会議事録（平成 28 年）

議題 1. リーグ戦における制限時間について

前回のリーグ戦では罰則を導入。制限時間はそれぞれ男子 15 分、連立 30 分、女子は 12 分となっており、計 5 回超過すると罰金が発生。

<1. 行射の制限時間について>

男子 15 分（連立 30 分）、女子 12 分は適切か否か、各大学の意見

愛工 急ぐこともなく、適切。

愛学 愛学では、男子は始めと終わりに礼射を設けているので、きつい。もう 1, 2 分延ばしてほしい。

1.1 女子の行射時間

【仮議決】女子の制限時間は 12 分が適切か。

⇒現状維持…33 票 適切でない…2 票

↓意見

岐阜 前回超過した例があるため。もう 1, 2 分ほど延ばしてほしい

名城 3 分ほど超過したことがある。男子 4 人に対して女子が 3 人と、一人減っただけで 3 分も短くなるのはやや不公平。

ー前回の研修会では、12 分、13 分、15 分の 3 つの案があり、過半数の票があったため 12 分に。12 分は今シーズンが初めてであった。延ばすか否かについて、何か意見は。

愛工 1, 2 分であれば延ばしてもよい。

名工 1, 2 分であれば延ばしてもよい。但し、道場貸しをしてもらっていることも考慮し、今までのペースは乱さないこと。

南山 1, 2 分であれば延ばしてもよい。

【仮議決】女子の制限時間を延ばすか否か

⇒現状維持…10 票 延ばした方がよい…25 票

ー女子の行射時間を何分延ばすかの最終議決。学連からは、前回の研修会で出た 13 分という案を提示。

岐阜 13 分で良い。

名城 13分で良い。

【最終議決】女子の行射時間

⇒13分で良い…35票 さらに伸ばす…0票

よって、女子の行射時間は13分とする。

1.2 男子の行射時間

案① 15分のままで良い。

案② 時間を延ばす。 これらに関して各大学の意見。

常葉 案②に反対。遠方から来ているので、これ以上時間を延ばすと、電車の遅れなどによっては帰れなくなる危険性がある。15分でも長いと感じている。

愛学 初立ちと最終立ちに礼射があって、時間がぎりぎり。始めと終わりだけでもいいので延ばしてほしい。

中院 15分で問題なし。愛学と常葉問題の問題をそれぞれ踏まえるならば、初立ちと最終立ちを16分、2・3・4立を14分にしたらどうか。

海洋 例外は、認めるときりがないので反対。全て一律15分にし、その中で大学の特色を出していく。

全日 都学には制限時間無し。しかし、タイムスケジュールを見ると一立12～15分の計算。座射もあるが間に合っている。さらにインカレは一立10分なので、問題ないのでは。また、都学では道場貸しが基本なので、道場貸し校に配慮して超過しないように気を付けていると思われる。

関西 関西にも制限時間無し。礼射も行っているが、15分で間に合っている。規約には、制限時間の代わりに、円滑に行動するようにと記載。特例を認めるならば、そのための新たな議題が必要。

【最終議決】男子の行射時間を延ばすか、否か

⇒15分のままでよい…34票 さらに伸ばす…1票

よって、男子の行射時間は15分のままとする。

< 2. 罰則について >

【仮議決】現状のままで良いか、否か

⇒現状維持…33票 変えるべき…2票

↓意見

南山 厳しくしてもよい。1, 2回はいいかなという、気の緩みをうんでしまう。

静県 厳しくするべき。5回で罰金では、軽く見られてしまうのでは。

ー東海学連より補足説明。5回というのは、前回の研修会で出た、1, 2回は何かしらの理由があって超過する可能性があるのではという意見に基づいている。

【仮議決】罰則を現状維持するか、厳しくするか。

⇒現状維持…29票 厳しくする…6票

↓意見

名市 審判注意は緩い。自分たちから警告することに、審判が気後れするのでは。

名工 5回は多い。3回ほどでいいと思う。

全日 都学には制限時間が無いため、罰則も無い。あっても始末書くらいか。しかし、インカレでは制限時間超過すると無効になるということを考えると、軽いという意見に同意。

関西 規約にある、進行の円滑を妨げるようなことがあった場合は、警告と始末書。しかし、破ったことがほとんどない。個人的な意見として、5回の超過は故意なのではないかという見方もできる。1回の超過で審判の警告を受けたら、2回はないのが普通では。

【最終議決】罰則を厳しくするか、否か。

⇒現状維持…24票 厳しくする…11票

3分の2以上の賛成によって、現状維持

< 3. その他、制限時間に関して >

特に無し

《議題1の決定事項まとめ》

行射時間について。男子は15分（連立ち30分）、女子は13分とする。

時間超過の罰則に関しては、現行維持。

議題2. リーグ戦の使用道場について

今回、道場貸しで最も多かったのは中間校。例えば、遠方と遠方の大学が当たった場合に、帰りの時間などを考慮しての結果である。

< 1. ブロック振り分けについて >

対策案 愛知県外の大学は事前にブロック分けをし、その後愛知県内の大学でくじ引きによるブロック分けをする。

【議決】 対策案を採用するか、否か

⇒現状維持…0票 対策案…35票

よって、次回からは対策案を取り入れたブロック分け。

< 2. 日程決定後の道場変更について >

案① HOME校の道場が使えなくなり、AWAY校が使えた場合、HOMEとAWAYを逆転させ、道場貸しを極力減らすという案。

案② 現状維持。HOMEとAWAYの関係を維持するため、第3校による道場貸しを行う。

岐阜 案について質問。道場だけを逆転させるのか、HOMEとAWAYの立場を逆転させるのか。

→ 学連案としては、HOME、AWAYの関係を完全に逆転させる。運営もHOME校が行う。

中部 HOMEとAWAYの関係を完全に逆転させる場合、的を持ってくるのはやはり変更後のAWAY校になるのか。

→ 場慣れした道場で引ける代わりに、運営等も的出しも全て行う。

愛工 案1に追加で、AWAY校に的を用意させるならば賛成。

中学 AWAY校が的を準備するという意見に賛成。本来HOME校だったはずなのにAWAYになるので、お礼という意味も込めて的くらい準備させては。

全日 都学では全て第3校が道場貸しをしているので、HOMEとAWAYの概念がない。5週間で全リーグ戦を行うので、ほぼすべての道場を使うことになる、ということを初めに加盟校に説明。また、リーグ戦期間中は平等を保つため、練習試合は禁止している。よって、道場を貸せないという事態は発生させず、リーグ期間中の土日は全て道場貸し出しという形をとっている。

愛大 的貸しに関しては、ここでは決定せず該当校同士の話し合いで決定すべきでは。

1.1 HOME と AWAY の入れ替え

【仮議決】 案①、もしくは案②

⇒案①…34票 案②…1票

↓意見

三重 HOMEとAWAYの数が変わることに反対。

【最終議決】案①、もしくは案②

⇒案①…34票 案②…1票

よって、案①に決定する。ただし、元のAWAY校が道場貸し出しOKな場合に限る。

1.2 的貸しについて

【仮議決】HOMEとAWAYが逆転した場合、的貸しはどこが行うか。

⇒本来のHOME校…3票 本来のAWAY校…18票 話し合い…14票

↓意見

常葉 本来AWAYだったはずなのにHOMEになったことにはメリットしかないので、的にも準備した方が平等。両校の大学の話し合いも考えたが、譲り合いになったりして、これも不平等が起こると思った。

－3案の話し合いは、連絡が取れない、お互いにお相手が用意するものだと思っていた等、ハプニングが起こりやすいと思われる。よって、初めから話し合いというのは規約としてはやめたい。

【仮議決】“話し合い”は無しにするか否か。

⇒無し…35票 有り…0票

↓意見

岐阜 突然のHOME、AWAYの変更により、的が用意できない場合等は、話し合いによって決めることがあってもよいか。

静県 HOME、AWAYの変更によって、名古屋市内同士ならば的を持ち運ぶ労力には問題ないが、遠方に行かなければならない場合、労力に。その場合も話し合いで決めてよいか。

－突然の変更、遠方の大学が相手での的をもっていくのが大変等の特別な理由がある場合、話し合いが発生することは問題ない。

【最終議決】HOMEとAWAYが逆転した場合、的貸しはどこが行うか。

⇒本来のHOME校…26票 本来のAWAY校…9票

よって、的は本来のHOME校が準備すること。

－日程決定後の道場変更について。合宿、入試等大学内の事情、学園祭、教育実習などで人がそろわない以外では、一度決定した日程は基本的に変更しない。

名大 HOME校だった場合を除き、6回の道場貸しがあった。次回は半分以下にしたいと

思っており、それができない場合は審判の免除など、負担軽減を考えてほしい。

名工 審判がすごく多く、交通費という面で負担になった。道場貸しも多かったので、負担を減らしてほしい。

愛教 順位決定、入れ替え戦の時の日程、道場貸し連絡が遅かったので、後々の練習に影響が出たので、もっと考慮してほしい。

ー入れ替え戦、順位決定戦の連絡は全て終わってからでないと、来年のリーグ戦に参加するか、しないかがわからないので、了承していただきたい。また、これらの道場貸しは基本的に試合が終わったところ、さらに入れ替え戦の道場貸しは、該当部以外が貸すことになる。

《議題 2 の決定事項まとめ》

4, 5 部のブロック振り分けは遠方を先に。HOME の道場が使用できず AWAY の道場が使用可能だった場合、HOME、AWAY は逆転するが、的を準備するのは基本的に本来の HOME 校とする。日程変更に関しては、合宿、入試等の大学の都合、学祭、教育実習で試合不可能な人数になった場合以外は、原則として変更を認めない。

議題 3. 女子リーグ戦の人数について

< 1. 3 人制について >

【議決】 3 人立、控え 3 人の 3 人制を変更すべきか、否か。

⇒現状維持…35 票 変更すべき…0 票

よって、女子の 3 人立、控え 3 人立制は維持。

< 2. 連盟規約 95 条について >

男子リーグに、女子が参加する場合の規約。女子が 3 人以上いる場合は、女子部リーグの参加が保障されており、女子部リーグの活性化のため、3 人以上いる場合は女子部リーグとして参加してほしいとの考えの元の規約である。

中院 質問。女子を入れて的中が上位 5 位以内に入った場合、選抜の時に女子を入れて出場できるのか。

→全弓連に意見を聞くので、今回は回答を控える。

2.1 95条の内容変更に関して

【仮議決】95条は現行のままでいいか、変更すべきか

⇒現状維持…34票 変更すべき…1票

↓意見

名工 質問。男子7人、女子5人の場合、女子の方に出ながら男子の方にも出られるのか。

→規約上認められていない。

名工 自動降格になるのか。

→自動降格になる。

【最終議決】95条は現行のままでいいか、変更すべきか

⇒現状維持…35票 変更すべき…0票

よって、**連盟規約95条は現状維持とする。**

2.2 選抜について

全日 連盟規約では男子・女子の分け方についての記載は一切ないが、男子、女子と分かれている以上、男子には男子のみが参加すべきではないか。

一東海では、選抜には、的中率上位五校を推薦している。この的中率は、人数で割った者でなく、全て160で割った的中率となる（男子）。5人しか出場していなくても160で割る。的中率上位校に女子を含む大学がいた場合の出場権を認めるか否かに関しては、今回採決する。

【仮議決】男子リーグに女子選手が出場していても全国選抜の出場を認めるか、否か。

⇒認める…17票 認めない…18票

↓意見

中院 女子が降格するというリスクを負っても、男子が選抜に出るため頑張りたいという意欲が強い。

【仮議決】男子リーグに女子選手が出場していても全国選抜の出場を認めるか、否か。

⇒認める…28票 認めない…7票

↓意見

海洋 男子リーグにおいて女子が参加することに意義は無い。しかし、選抜は東海の代表なので、部員確保のできる大学が出るべき。

【最終議決】男子リーグに女子選手が出場していても全国選抜の出場を認めるか、否か。

⇒認める…28票 認めない…7票

よって、東海学生弓道連盟の意向としましては、女子が男子リーグに参加していても出場権は認めるという形で決定する。

〈議題3の決定事項まとめ〉

女子の3人立控え3人立制は現状維持。95条も現状維持。議題追加で、男子リーグに女子が出場している場合でも、選抜出場権は認める。

議題4. リーグ戦の審判について

審判が業務をこなせていないなどの苦情が多くあった。最初の挨拶ができていない、試合中に携帯をいじる、また連盟からは、記録用紙の重大な記入ミスなどを挙げる。

全日 都学の審判制度について。リーグ戦について、立ち合いを設けている。各部5大学、余った一校が立ち合い。事前に立ち合い説明会を開く。トラブルが起こった際の最終判断を審判に任せ、権限をもたせることで規律をもたせる。また、審判要項を明確に、わかりやすくすることで、ミスを軽減させる。立ち合いに不備があれば、規約に則って罰則を設けることができる。進行を妨げるようなことがあった場合、始末書や罰金もある。著しい妨げがあった場合、研修会で議決をとり、3分の2以上の賛同で出場停止なども課す。

関西 主審と副審がいて、2回戦以上あるところ、副審は1回戦以上出るところ。試合の記録や信仰、記録の報告で東海と一緒に。審判のマニュアルがある。また無断欠席や遅刻、試合の進行を著しく妨げた場合、出場停止や降格などの罰則を設けることもある。

一東海にも審判要項が存在する。規約第6章23条には、加盟校に不備があった合、始末書や罰金、出場停止などの罰則。始末書や罰金は委員長権限の元、出場停止は加盟校の3分の2以上の賛同で決定。制限時間は必ず正しく記入すること、また記録用紙の記入ミス、記録用紙の郵送し忘れなどがあった場合、リーグ戦全体の進行を妨げたものとして罰則を与える。審判要項にある、両校主将の話し合いには審判も含まれ、三人の話し合いを必要とする場合もある。連盟に最終相談をすることがあるが、その場合も審判の意見の積極的に取るようにする。

常葉 静岡県の大学なので、大事な試合でも、練習などで遅れる場合もあるかと思う。同県

内で審判をやれるか。

→極力県外への審判派遣はしないようにしているが、同県内の試合が重なって、県外からの審判をお願いすることもある。電車の遅延などで遅れる場合、試合校と学連に連絡をすれば罰則は課さない。また、何かしらの理由で審判が行えなくなった場合、近くの試合校等にも連絡をする事。

全日 記入ミスなど、試合の進行等に直接関係すること以外には罰則は課していない。しかし、記入漏れを事前に防ぐために審判証明に印鑑と署名をさせることにより、審判を明確にさせている。審判の態度は、各大学のモラルに委ねるしかないのでは。

名工 メンバー交代をして、8射皆だった場合、「皆」と書いた方がいいか、また「残」と書いた方がいいか数字がいいか。

→記入は全て数字。次回の審判要項の、記録用紙の記入例に追加。

名大 審判時、的が倒れた等のトラブルがあった。要項を確認するのに手間取ったので、よくあるトラブル等をまとめたリストが欲しい。

一次回の審判要項に付けたしをしていくので、前回のリーグ戦審判で困ったこと等があれば、後ほど回すメールに送ること。

《議題4の決定事項まとめ》

審判に、試合校から見て明らかに不備があった場合、規約25条に則る。また、審判要項グレードアップの為に、過去に合った事例等を学連の方まで報告。

質問会

質問1 普段の練習の心掛け 皇學館→II部男子

名城 練習の雰囲気は楽しい感じ。

質問2 練習内容 至学館→女子大

金城 去年は5人で立錬ができなかった。2、3人に分け、質重視で練習を行う。順位を設け、勝ち負けを含み競い合っていた。

名女 名市と一緒に練習することもある。2、3人で立を組んでお互い見合う。

質問3 練習方法 大同→中京

中京 射込みのあと、立をする。1日40射くらいだが、射込みの時に数人に見てもらおう。

質問4 練習方法 名経→名商

名商 射込みの後に立。立で上位的中者を決める。その後射詰めをし、見合う。

質問5 練習方法、頻度 名城→静岡

静岡 頻度は、週3、試合前は週5。6時に開始、全員が20射ひくまで立形式。その後は自由練習。

質問6 初心者の練習指導 皇學館→招待役員

関西 部員は100人以上、初心者7、経験者3。朝から晩まで、毎日つきっきりで射法八節を教える。メンタル面でも支えられるように、時々相談に乗る。また、矢数をかけること。きちんと指導者をつけること。

質問7 合宿 日福→名大、全日

名大 メインは、普段はかけられない矢数をしっかりかける。

全日（一橋） 1日3回、20射の通し矢をし、自由練習。班ごとにグループで練習を見る。自由練習では、グループ毎にビデオを見て確認、練習。

関西 試合に出る、出ない人で分ける。試合メンバーは、試合を意識した立を設け、練習、反省会もする。メンバー外は、立もとるが、個人で20射。記録用紙を持たせ、各自で記録を取ってもらい、反省をさせる。夕食後の自由練習で各自直していく。慶応大学と練習試合も。

質問8 高的中の理由 愛教→愛大、静岡

愛大 ベースに、個人のレベルアップが全体のレベルアップに繋がるという考え。常に的中を考え、個人の目標を決め、合宿では各自の的中を設定する。各自に合った射を作っていく。

静岡 県内の師範の先生にみていただく。射の骨格を先生に教えてもらい、各自に合った射形にもっていく。

質問9 矢声について 岐阜→名大

名大 安全確認の矢声、的中確認、円陣入場の声はOK。的中の際、通し矢の際の矢声は禁止。

報告 静岡→全体

静岡 浜松にある静岡大学の道場が今回新調されることとなった。

質問 10 道場の使用時間について 岡戸さん→全体

19時まで…2校

20時まで…0校

21時まで…9校

22時まで…3校

それ以降…2校

閉めない…5校

質問 11 1年生指導 静岡→I部男子

愛学 仕事の指導については、4月の末に5日間かけて、マニュアルを使用し教える。射儀は特に無し。

岐阜 GWのいずれかの1日に、1日通して教える。射儀面については、射法八節からスタートし、ゴム弓、素引き、巻き藁の順。早くて東海大会に出られる、遅くて7月末まで。

中部 岐阜大学と同じで段階は一緒。2年生からOKをもらえたら軽いテストを行い、受かったら監督指導無し。仕事面は、監督指導を7月末くらいまで。一通り終えたと感じられるまで。

名城 一通り仕事ができるようになるまでには9月まで。射儀に関して、2年生が一通り指導し、できるようになったと感じたらテストをし、幹部へ。幹部がOKを出すまで。

質問 12 的に関しての規約 中京→学連

学連 中間校においても、HOME校が的を全て用意する。付け矢的と競技的は必ず別で。競技的は全て新品で使えるように。相手校付け矢的の準備は話し合いで相手校にお願いしてもよいが、競技的はHOME校が用意すること。

質問 13 初心者への勧誘 名大→関西

関西 新勧に力をいれる。美食パーティーなどを開く。また、弓を触らせたり、10m離れた大的で少し弓を引かせてみたりなどのイベントを設けて興味を惹く。親身になって話を聞き、不安を残さない。入ってからは部員として、しっかり囲って指導を。

質問 14 リーグ戦への温度差 佐々木さん→三重

三重 やる気のない人は試合に出させなかったが、人数の問題で今回はそういう人も出す必要が。リーグ戦に関してしっかり教える事、また弓道自体に対して意識が低くなっていると思われるので、弓道に熱心な人が、興味を持たない人への関心をもつことも大切。

質問 15 インカレ日程（8月第2週） 全日→全体

早い…4校

遅い…1校

ちょうど良い…30校